

甲南女子大学研究紀要第三十六号目次

(国文学・国語学部門)

万葉の月	神 野 富 一	(1)
——「照る」「照らす」小考——		
読売新聞に見る明治期講談(その一)	菊 池 真 一	(13)
明性寺本仮名書き『往生要集』の仮名遣	西 田 直 敏	(85)
——浄福寺本仮名書き『往生要集』、蓮如「御文」 の仮名遣との対比による考察——		
戦後の谷崎潤一郎——新資料に寄せて	細 江 光	(119)

(一般教育部門)

「雁門太守行」札記	森 田 浩 一	(153)
-----------------	---------	-------

(英米文学・英語学部門)

授業「自分の探求」をめぐる	梅 原 大 輔	1
Dances of the Orixas in Brazil, History and Actuality	Eve Nyren OKAWA	17
韓半島沿海捕鯨と資料の問題〔1〕	森 田 勝 昭	53

(フランス文学・フランス語学部門)

Démonstratifs CIST et CIL dans un texte anglo-normand de <i>Brut</i>	森 本 英 夫	73
---	---------	----

(人間関係部門)

透明な部屋	原 田 隆 司 寺 岡 伸 悟	93
—— 居心地の経験社会学 ——		
職業案内書に見る女子職業論	三 好 信 浩	131
—— 女性と産業の教育関係史 第6報 ——		

(一般教育部門)

図書館はどうみられてきたか	佐 藤 毅 彦	155
日本のミステリと図書館員 ——		
東野圭吾・法月綸太郎のケースについて		
レクリエーション再考	山 本 存	181
研究活動報告		201